放火火災の特徴について

参 津市では過去5年間の統計で「放火の可能性」 がある火災が年間、約20件程度発生しており、火災 原因の上位となっています。

放火は不審者が意図的に火を着けることから防ぐ ことは難しいと思われるかもしれませんが<u>対策をす</u> <u>ること</u>で放火される<u>リスクを下げる</u>ことができます。

放火されなりためには対策が重要です!

~放火されない環境作り~

67078121

答えは次のページで



放火されない環境作りポイント答え!

- 家の周りに燃えやすい物を
 - 置かない!
- ごみは指定された
 - 日時・場所に出す!

- <u>サーライト等で</u> 家の周りを明るくする!
- 車両カバーには防炎製品を使用!

€ 物置には鍵をかける!

<u>地域のみんなで声掛け・見守り!</u>

空家や空地の管理にも注意が必要です!

枯草が伸び放題の空地、施錠管理がされず、 まわりに可燃物が散乱している空家などは不審者 に放火されるリスクが高まります。

【空地の場合】



伸びた枯草は刈り取る!

放火された場合、自分だけでなく、**周囲の方**にも **大きな被害**を与えてしまう可能性があるため、適切な管理を行いましょう! ≪チェックしてみて!≫



例 放火火災 危険度評価シート 【空家の場合】





施錠管理を徹底し、まわりに可燃物を置かない!



お問合せ先:津市消防本部予防課 059-254-0354

